

平成26年度二番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 摘採日

本年	前年	前5か年
6月30日	—	6月29日

注) 前5か年は平成21年～25年の平均値。なお、前年は一番茶生育期(平成25年4月22日)に凍霜害が発生したため、欠測。

2. 生葉収量 (kg/10a)

本年		前年		前5か年	
収量	指数	収量	指数	収量	指数
333 ± 25	51	—		650 ± 56	100

3. 百芽重 (g)

本年		前年		前5か年	
重量	指数	重量	指数	重量	指数
45.0 ± 5.3	106	—		42.4 ± 4.8	100

4. 新芽数 (本/m²)

本年		前年		前5か年	
芽数	指数	芽数	指数	芽数	指数
744 ± 74	60	—		1237 ± 180	100

5. 出開度 (%)

本年	前年	前5か年
81	—	77

6. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
5月 中旬	17.0	17.9	16.1	23.9	24.5	22.2	10.4	12.3	10.7
下旬	19.3	19.5	17.8	26.2	25.6	23.8	13.3	13.5	12.7
6月 上旬	21.8	20.6	19.4	27.3	27.1	25.1	17.5	14.8	14.3
中旬	21.1	23.6	20.8	26.5	29.1	25.9	16.1	19.1	16.6
下旬	22.2	21.3	22.0	27.3	25.4	26.7	18.2	18.1	18.4

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
5月 中旬	31.0	28.5	56.5	5	3	4.5
下旬	45.5	16.0	46.5	3	3	4.1
6月 上旬	25.0	0.0	34.4	4	0	3.0
中旬	17.5	130.0	75.3	4	3	5.2
下旬	28.0	80.0	78.0	5	6	5.7

7. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	昭和31年3月 (59年生)	180cm×30cm	100cm	163cm	

年間施肥成分量 (kg/10a) N:46.9 P₂O₅:12.8 K₂O:20.8

8. 概況

1) 気象

一番茶摘採期以降の平均気温は、6月上旬まで平年比+0.9~2.5°Cと高く、6月中旬から下旬にかけては平年比+0.2~0.3°Cと平年並みで推移した。

期間中の降水日数は21日と、気圧の谷や梅雨前線の影響で平年(22.6日)並みであったが、総降水量は147mmと、まとまった雨が少なく平年(290.8mm)の51%であった。

2) 生育

二番茶摘採日は前5か年平均より1日遅い6月30日となった。また、一番茶摘採日(5月11日)から二番茶摘採日までの日数は50日と、前5か年平均より3日長かった。

本年の生葉収量は、百芽重が前5か年平均より6%重かったものの、新芽数が前5か年平均より40%少なかったことで、333kg/10aと、前5か年平均より49%少なかった。

二番茶生育期間中の高温少雨が、生育期間延長と芽数不足の主な要因と考えられた。

3) 県内の状況

二番茶の摘採始めは、平坦地で6月22日頃、山間地で6月25日頃と平年並みとなった。また、収量は、価格安に対応して増収を図ったため、平年並みからやや多かった。

4) 病虫害の発生

チャノコカクモンハマキの発生が平年に比べて多かったが、防除により実害はみられなかった。